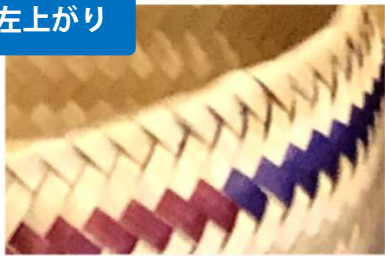


# 五箇山周辺地域 かご編み比較

鶴来横町うらら館

左上がり



材料：ヒノキ

白山ろく民俗資料館「へ

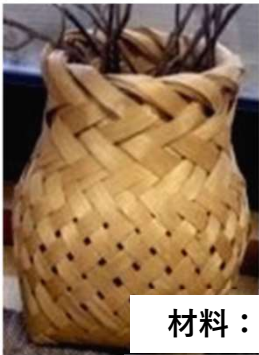
左上がり



材料：ハナノキ、マタタビ

両方あり

白川村「ヒデ細工」



材料：カエデ、ヒノキ、桜



氷見市立博物館

右上がり



材料：藤、竹

竹は加工しやすく、手に入りやすいので、かご編みによく使われる。

砺波民具展示室

右上がり



材料：竹

豪雪地帯は竹が育たないため、雪に埋もれても折れずにしなる、年輪にそって割きやすい木が使われ

菅沼合掌集落 五箇山民俗館「フゴ」

右上がり



材料：ハナノ

右上がり



材料：サルナシ

# 材料が似ているかご比較

秋田県 イタヤ細工



Original  
Brand



材料：イタヤカエ

滋賀県 小原かご



Original  
Brand



材料：イタヤカエデ

ほ  
ぼ  
同  
じ

滋賀県



平

秋田県



鋭

平

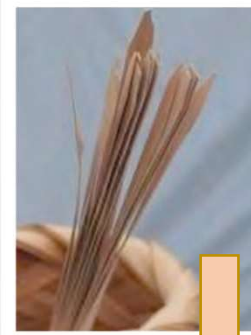
平

白峰村

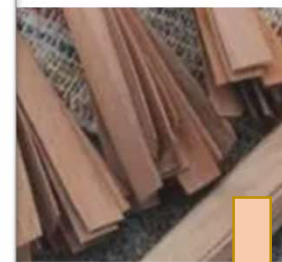


鋭

白川村



鋭



平

※地域によってはひごの  
先をとがらせたものを使う

ひごの形状



# ハナノキ「フゴ」のブランド名は？



## 特徴①

二目の斜め網代編みで編む



## 特徴②

五箇山のハナノキで作る



## 特徴③

最後の仕上げは一目で右上がりにする

五箇山かご

？

ハナノキかご

ハナノキ細工

フゴ細工

五箇山細工

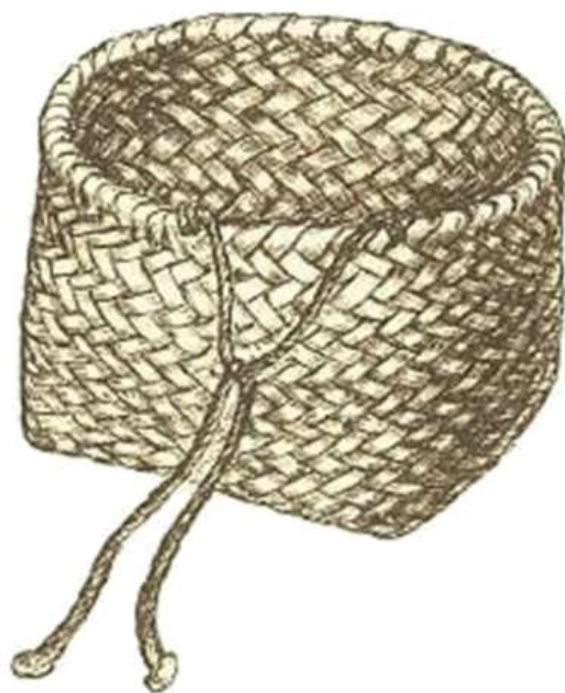
2020年現在  
Web検索で  
まったくヒットせず・・・

# 2014年に企画されたイベント

(講師の小林亀清さんは2020年現在91歳。本業は茅葺職人)

## ハナノキのフゴ づくり

五箇山びとの技と心を学ぶ〈亀清塾〉



冬の大雪に埋もれても  
折れずにしなる、粘りの強い木を薄く剥いで  
テープ状にしたものを編みこんで作ったフゴ。五箇山では  
昔、蚕の桑を入れる、カゴとして使っていたそうです。そんな豪雪地  
五箇山の先人の知恵と技がいっぱい詰まったフゴ。  
今回はハナノキの採集から行い、材を加工して、  
小さなカゴづくりに挑戦しようと思います。

### ハナノキのフゴ(籠)づくり (全五回)

講師: 小林亀清

参加費: 5,000円

場所: 桂湖ビジターセンター

時間: 9:00~15:00

持ち物: 野外で活動できる服装・靴、飲み物、昼食など



#### スケジュール

① 6/16(月)	ハナノキの採集
② 6/23(月)	ハナノキの加工
③ 7/ 7(月)	ハナノキの加工
④ 7/14(月)	かご編み
⑤ 7/28(月)	かご編み

※都合により日程を変更する場合があります

問い合わせ・申し込み

桂湖ビジターセンター TEL:(0763)67-3120

2020年は2時間でできるかご編み講座を開催! (クラフトテープ使用)



## その他のかご、小物



五箇山産の材料でいろいろなものをつくることができます。



クルミ  
山葡萄

ハナノキ

ハナノキ

サルナシ

ハナノキ

※サルナシ、クルミ、山葡萄、竹などで編めます。

## さらにいいことも

その①



文化の担い手として継承者になれる

その②



使い捨てせず、一生ものとして持てる

その③



森を知り、自然に親しみ、共に生きる

# かご編みの未来「私たちにできること」



## 地域活性化

地元の産業として  
地域を発展させる



## 産業・観光

子どもたちの  
未来のために



歴史や文化を受け継ぎ  
先人の知恵と技を学ぶ



## 文化の伝承

天然素材で地球に  
優しくエコに貢献



## エコロジー

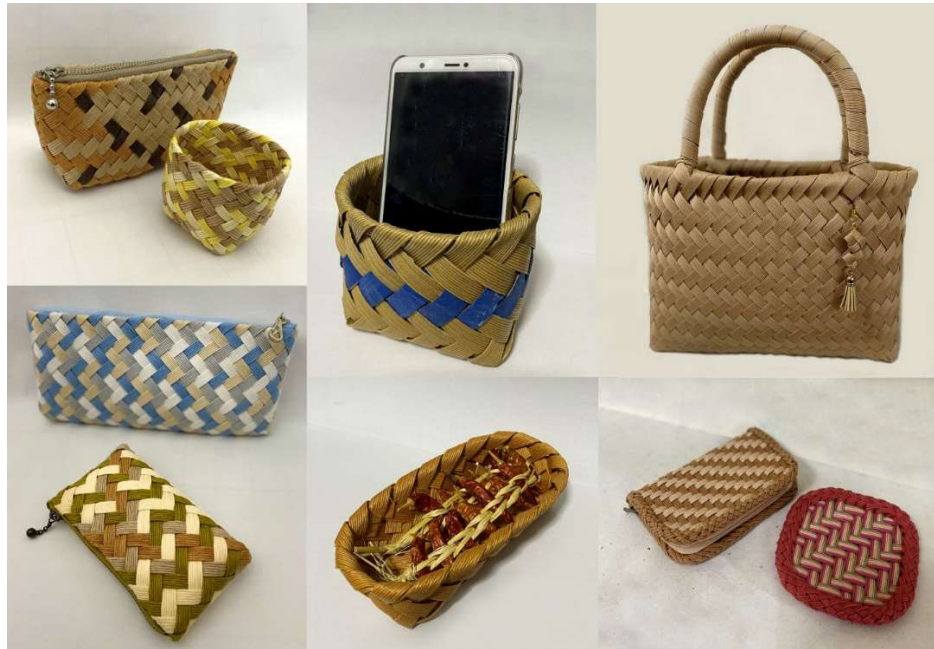
自然の恵みに感謝  
して共生していく



## 自然を守る



# かご編み体験・講座



### 実際の作り方

山からハナノキ（モミジ類）を縦半分だけ採取し、年輪にそって割いていき、約1.5cm幅で厚さが1mm以下のテープ状のひごを作ります。それを二目と一目の斜め網代編みで編んでいきます。底は四角形で、上部は丸い形になります。家畜地帯は竹が育たず、ハナノキの雪に埋もれても折れずになる特性を活かして、強く丈夫なかごが編まれるようになりました。

《五箇山地方の伝統民芸品》

紙テープでつくる

なな あじろ

## 斜め網代編み 6×6本 正方形 ミニかご

手づくり体験用

### 五箇山かごの特徴は？

唯一  
ここだけ

- ①五箇山のハナノキで作られている
- ②斜め網代編みで編られている
- ③最後の仕上げは右上がり一目

### 五箇山かごの歴史

かつては養蚕がさかんで、桑の葉を入れるために「ワゴ」と呼ばれるかごが作られていました。

### サルナシかご

菅沼合掌集落 五箇山民俗館

家畜地帯は竹が育たず、雪の重みでも折れずになる木（ハナノキなど）で丈夫なかごが編まれるようになりました。サルナシも五箇山で手に入れやすく、スタケなどと組み合わせてかごが編まれました。

《五箇山地方の伝統民芸品》

紙テープでつくる

## サルナシかご風 ミニかご

手づくり体験用

### その他の五箇山かご

菅沼合掌集落 五箇山民俗館

五箇山のハナノキ（紅葉類）で作られ、なめあじろ編みで編まれている。

### サルナシとは？

キウイのような実がなる木で、とても軽くて丈夫なのが特徴。ソルを割り割いてカゴを編む。